

# 調査・研修等計画届出書

令和 6年 10月 3日

瀬戸市議会議長 様

議員名 戸田 由久

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

## 記

期 日	令和 6年 10月 8日から 10月 10日 (2泊3日)	
調査先・研修名	第19回全国市議会議長会研究フォーラム	
会場名(会場所在地)	岩手県岩手県民会館	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	10月9日13時から16時 10月10日9時から11時30分  菅元総理の基調講演から人口減少社会を迎えた地域が、未来に向けてどう地域社会をマネジメントすべきか、考察する。また、地方議会の課題と主権者教育と題して行われるパネルディスカッションと2日目の主権者教育の取組み報告からは、瀬戸市議会においても取り組むべき多くの課題について、課題解決のための考え方、具体的な取組み策に主眼を置いて研究フォーラムに参加する。 ※10月8日尾張旭市内での会議後、東京で前泊予定であるが、宿泊費は計上しない。	
議長名の依頼	要・ <input checked="" type="checkbox"/> 不要	依頼先(名称)
同行者名	なし	

※行程表を添付してください。

# 調査・研修等報告書

令和 6年 11月 8日

瀬戸市議会議長 様

議員名 戸田由久

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

## 記

期 日	令和 6年10月8日から10月10日（2泊3日）
調査先・研修名	第19回全国市議会議長会研究フォーラム
会場名（会場所在地）	岩手県岩手県民会館
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	10月9日13時から16時 10月10日9時から11時30分 菅元総理の基調講演から人口減少社会を迎えた地域が、未来に向けてどう地域社会をマネジメントすべきか、考察する。また、地方議会の課題と主権者教育と題して行われるパネルディスカッションと2日目の主権者教育の取り組み報告からは、瀬戸市議会においても取り組むべき多くの課題について、課題解決のための考え方、具体的な取り組み策に主眼を置いて研究フォーラムに参加する。
研修で学んだこと・受講後の感想及び考察等	
初日の菅元総理の出席が急遽キャンセルになり、基調講演は中止となった。ビデオレターでの挨拶となった。 続いてパネルディスカッションに移った。テーマは「地方議会の課題と主権者教育」である。私は兼ねてより、議会が主権者教育という単語をつかうのに違和感を覚えていた。教育とは教え育まなければならない。教育する権限も無く、教えるスキル無い我々議会が、高校生に一体何が教えられるのだろうか？ともすると、我々議会の思い上がりに陥りはしないか、高校生に対し啓蒙的な発想でコミットしてしまうのではないかという不安があり、問題点として認識していた。しかしながら、このパネルディスカッションを通して、私の疑問に対する明確な答えを頂きました。パネリストの法政大学土山教授は議会が主権者教育という言葉を使い、校生議会など	

を主権者教育というのは、教育を軽く見てはいないか。どの能力を伸ばすためにどのようなプログラムを、授業時間数という制約を踏まえつつ設計し、教える技術の資格をも教師が担当しても簡単ではない。よくできる生徒を高校から派遣してもらい作文を朗読してもらい大人の立花からのコメントで締めるようなものであれば、教え育てたと言えるのであろうか。との指摘があった。また、高校側が議会という「場」を使って、教育の一環として、また学校教育の効果を高める機会として活用することは有益だとの指摘がされた。まさに同意するものです。今日、瀬戸市議会でも主権者教育の議論がされるような気配があるが、この考え方を論点するべきである。

この事は、翌日の課題討議での取組事例報告の中で、四日市市議会の諸岡覚氏の報告を参考させて頂く点が多いと考える。むしろ、真似をさせて頂くべきあると思う。諸岡氏は主権者教育ということより、議会が子供たちと一緒に政治を考える。つまり、議会が模擬政治の場を子供たちと共有し、その体験を通して政治とは何か、正しい政治参加のあり方とは、と言った課題を話し合う機会を作ることであると理解した。議会が教育のプログラムも教育の公平性も教育する専門性も持たないのであるから、主権者教育は学校教育の場にお任せし、学校教育では出来ないより現実に近い模擬政治体験の場を子供たちと共有することが、議会の役割であると考えている。このような議会の抑制的で謙虚な考え方が、土山教授の指摘された、議会が市民を教え育てる権高な発想を否定し、市民と議員が学びあう中から若い市民の市民参加を議会が得ることにつながると考える。

若い市民から議会、議員が信頼を得るには、若い市民の声をどう受け止め政策に活かすのかという責任を果たさなければならないとされる指摘を、しっかりと理解し、中学校や高校生の大切な時間を議会のマスターベーションに決して使ってはならないと考える。

# 行程表

乗り換え案内http://www.jorudan.co.jp/

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
6 年 10 月 8 日	尾張旭	名鉄	片道	大曽根	10.1	km	330	円	円
	大曽根	JR	片道	神田	377.1	km	6,380	円	4,920 円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
リブマックス東京神田駅前					03-101-0044		0 円		
備考欄									
当日(10/9)自宅から出発した場合フォーラム開始に間に合わないため、10/8尾張旭市での会議に参加した後、東京で前泊予定だが宿泊費は計上しません。									

11,630 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
6 年 10 月 9 日	神田	JR	片道	盛岡	536.6	km	8,580	円	6,230 円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
ホテルニューカリーナ					019-625-2222		10,700 円		
備考欄									

小計 25,510 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
6 年 10 月 10 日	盛岡	JR	片道	大曽根	911.1	km	11,880	円	11,150 円
	大曽根	名鉄	片道	尾張瀬戸	16	km	460	円	円
						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
宿泊先名称					TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									

バック等による割引など

小計 23,490 円

円

宿泊費 合計

交通費 合計

10,700 円

49,930 円

申請額合計  
(宿泊費+交通費-割引代)

60,630 円